

2018 ハーブ研修会「物づくり編」実施報告

2018.07.15miyake

1. 実 施 日

平成30年7月14日(土) 8:45~16:00 (生徒は、午前中のみ参加)

2. 研 修 内 容

(1) 苗づくり実習

古株再生術 3号ポット苗(ハーブ・花苗)

種まき9種類

(2) ハーブティー実習

高農流ハーブ収穫体験

レモングラス裁断、レモンバーベナ収穫・手摘み体験

自分好みのブレンドティーづくり体験

2グループに分かれて実施

3. 受講者の内訳

(1) 一般受講者 8名当日出席(2名被災関係で欠席)

高松中学校区4名 中山学区1名 中区1名、伊丹市1名 境港市1名

(2) 男女比: 女性7名 男性1名

(2) 生徒(2年園芸セラピー専攻生3名)

4. 一般受講者の、研修会の認知手段(欠席者2名、キャンセル待ち1名含む)

高松中学校区「回覧板」4名 園芸セラピーからの連絡: 5名

高農ホームページ1名 講師紹介1名

5. 実習費

実習費一人1,000円×8名=8,000円 ハーブ商品代として実習経費に納入。

写真記録(9月2日用植え付け用苗づくり)



写真1 古株再生実習



写真2 根鉢を切る



写真3 株分け(ワヤプランツ)



写真4 種まき(セルトレイに)



写真5 覆土



写真6 生徒も古株再生

写真記録（ハーブ収穫体験、ブレンドハーブティーづくり）



写真7 レモングラス裁断



写真8 レモンバーベナ収穫



写真9 乾燥機に入れる



写真10 茶葉の計量

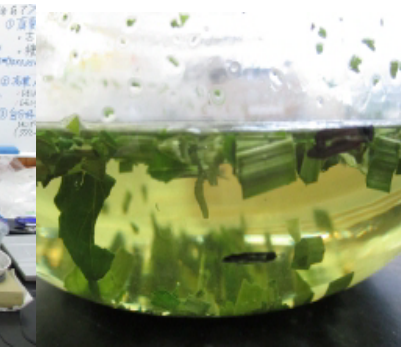


写真11 ティーポット



写真12 ブレンド後の試飲中

『まともに代えて』

・猛暑

9日梅雨明け後、大変な猛暑となり、体調を崩さないように気を遣いながらの運営。例年7月6日頃の実施であり、梅雨明け後の実施は初めて。

特に、一般受講者の方々は、好きな園芸に関わる事とはいえ、積極的に猛暑の午前・午後の実習に参加されたことに敬意を表します。

・一般受講者

一般受講者9名となり、定員を超えていることからキャンセル待ち1名の発生。豪雨による被災で2名が欠席された。

当日急に参加した人と思った方は、ホームページで申込書入手し、FAXしていた事を知り、ビックリ。学校近くの方でしたが、町内会回覧ではなかった。8月4日、11月23日も参加申込みをされていた。

県外からも2名が参加され、今回は想定以上の一般受講者であった。

・専攻生が準備等で活躍

前日の実習室片付け・大掃除、レモングラスの事前準備、創立百周年記念館の会場設営、最低限の掃除。当日の苗物の運搬・片付けを行った。また、当日の午前中は、古株の再生実習に取り組んだ。

・研修内容

園芸セラピー専門分会の柱の一つハーブ商品化に関わる内容を加えたことで、必要な苗づくりが半分程度しか出来ない現実もあるが、受講者第一に考えれば仕方ないことである。そのため、今まで以上に効率的な古株再生、株分け、種まきなどを行う必要がある。